

# 鏡の中の幻想をどう打ち破るか

## —グローバルジャングルの住人基本心得

同志社大学大学院教授 浜<sup>はま</sup> 矩<sup>のり</sup>子<sup>こ</sup>

- \*「みぞの鏡」という魔法の鏡
- \*国内均衡と対外均衡の古典的相克
- \*内外渾然一体型のグローバル時代
- \*GDP、GNP、そしてGNI
- \*GDPとGNPの差分は出稼ぎ収入
- \*国内均衡優先と世界制覇戦略に矛盾
- \*多様性と包摂性が出会う場所へ
- \*絶対に行きたくない第3象限
- \*変わらない経済の基本的な力学
- \*先鋭化しかねないEU問題



**柴生田** それでは開会いたします。（拍手）

浜先生には毎年おいでいただいています。こしばらくアベノミクスというお話を時々挟んでまいりましたが、今日は浜先生独自の視点から、いつものように歯切れよい結論をお話しいただけると思います。レジュメなしでお話しいただくということで、配布資料の頭のところには白紙がついていますが、メモなどをしていただければよろしいかと思えます。

余談でございますが、2年ほど前にある大学の学長さんと話していましたら、最近OHPがはやって、実は学生はあれを見てると頭に何にも入っていないということがわかってきたのだそうです。アメリカの大学ではOHPは禁止するところも出ていますとおっしゃっていました。

私も思い当たることがございまして、薄暗くしてOHPを見ていますと非常に眠くなるのですね。簡単なレジュメぐらいですといいのですが、文字があると安心してあまり頭に入らないことがあります。今日はじっくりお話を頭に入れてお帰りにいただきたいと思えます。では浜先生、よろしくお願ひいたします。（拍手）

**浜** ただいまご紹介にあずかりました浜矩子でございます。本日再びこの場所で皆様にお目にかかるわけでございます。またお声をかけていただきましてたいへん光栄に思っております。

また、本日は白紙のレジュメしかないという、この状況についてたいへんすばらしいフォローをしていただいて（笑）これもまた極めてありが